

～企業による担い手人材育成と耕作放棄地解消～

千葉県市原市

取組主体:株式会社 葉っぱやファーム

取組開始時期:平成25年8月

解消面積:1.35ha(平成27年3月時点)

導入作物:レタス

1. 取組のきっかけ・経緯

市原市は、農業者の高齢化や農家数の減少等が進む中、市農林業振興課・農業委員会が連携し、企業等の新規参入や地域の中核となる担い手の育成確保と農地の有効利用に積極的に取り組んでいる。

市内の農業生産法人である株式会社葉っぱやファームでは、まとまった農地を探していた。市としても将来の担い手確保や地域農業の活性化につなげるため、耕作放棄地解消の事業を紹介し、株式会社葉っぱやファームは、耕作放棄となっていたまとまった農地の再生に取り組むこととなった。

2. 取組内容

葉っぱやファームでは、自前農場や全国の契約農家で独自ブランドである「ブーケレタス」を栽培し、グループの販売会社葉っぱやから百貨店等へ販売している。

販売量の確保・拡大を目指して、今後の契約農家の卵として研修生を受け入れているが、より実践的な農場運営に役立つ研修生育成に向け、24年頃から専用農場を検討していた。

平成25年度に市の斡旋によりまとまった農地(1.4ha)を借り受け、耕作放棄地(1.4ha)を再生してハウスを建設し、レタス生産を開始している。

3. 今後の課題・予定など

葉っぱやファームの取組により、今後、研修生が市内等で独立し、地域の担い手へと育っていけば、耕作放棄地の発生の防止につながり、地域農業が活性化すると期待している。

また、この取組をはじめとして、市原市内では企業等と連携した取組が始まっており、大規模な耕作放棄地の再生利用が進んできている。

4. 活用した補助事業

(国)耕作放棄地再生利用緊急対策交付金

補助内容:H25年度、0.7ha、再生作業、施設等補完整備(パイプハウス・井戸)

H26年度、0.7ha、営農定着

(県)千葉県耕作放棄地再生推進事業(補助内容:H25年度 再生作業経費)



再生前



再生後